

令和7年度 12月補正予算案の概要

2025年11月21日

令和7年12月 藤沢市議会定例会
記者会見資料



補正予算案の概要

令和7年度12月補正予算は、次の事業について実施します。

- ① 9月補正予算成立後に生じた特別な理由により、緊急に対応する必要がある事業等
- ② 工事の平準化を目的として債務負担行為を設定する事業

会計別	令和7年度 当初予算額 (A)	これまでの 補正額 (B)	12月補正予算額 (C)	12月補正後予算額 (A+B+C)
一般会計	1,808億9,500万円	34億6,909万円	22億4,208万円	1,866億 617万円
特別会計	1,334億8,057万円	0円	5億6,982万円	1,340億5,038万円
合 計	3,143億7,557万円	34億6,909万円	28億1,190万円	3,206億5,655万円

※端数処理の関係で合計が合わない場合があります

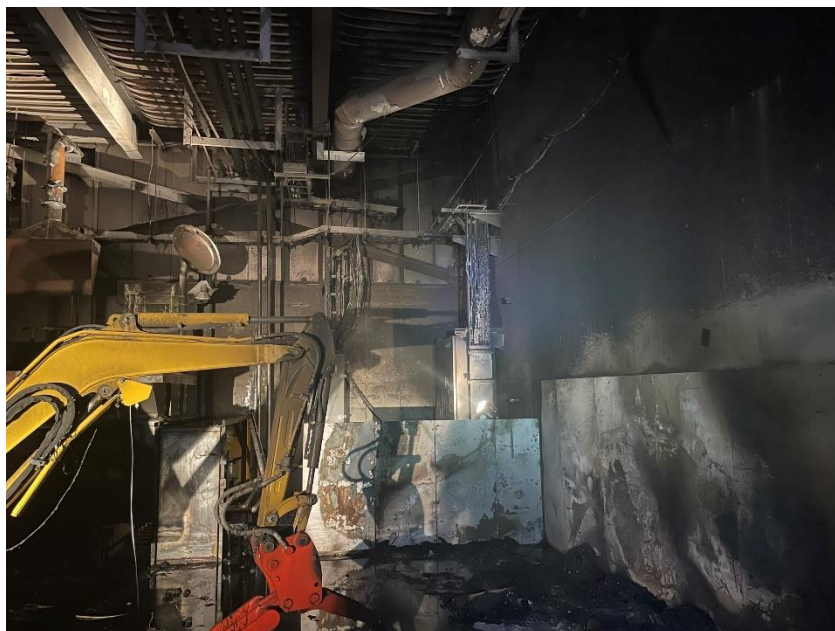
補正予算案の主な事業

リサイクルプラザ藤沢の機能復旧

環境施設課
9億8,902万円

リサイクルプラザ管理費

9月4日にリサイクルプラザ藤沢廃棄物処理棟で発生した火災によって、稼働が停止している施設の処理機能について、速やかに廃棄物の処理を再開し、市民生活の維持を図るため、復旧工事の費用を負担する。



被害状況

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
不燃ごみ処理			★					
資源物処理					★			
大型ごみ処理								★

処理機能の復旧見込み（復旧＝★）

補正予算案の主な事業

工事等の平準化を目的とした 債務負担行為の設定

(限度額)

366,323 千円

一般会計・特別会計の合計

1年間の中で年度後半の工事量に対し、年度初めが少ない傾向にあるため、市内中小企業の年間を通じた経営の安定化を図るなど、市内経済の活性化に資する取組として債務負担行為を設定し、工事等の施工時期を平準化します。

実施事業

一般会計(限度額) 268,847千円(3事業15件)
特別会計(限度額) 97,476千円(2会計 5件)

主な事業と内容

・道路改修舗装費

経年劣化等で損傷した道路舗装の改修を実施します。

・道路安全対策費

劣化・破損等した道路安全施設の補修等を実施します。

・下水道事業費

破損した下水道取付管の布設替等の工事を実施します。



道路舗装の改修
(道路改修舗装費)

補正予算案の主な事業

緊急的な修繕工事を目的とした債務負担行為の設定 (善行地内ボックスカルバート修繕工事)

(限度額)

100,000千円

下水道事業費

下水道施設起因の道路陥没事故に伴う「下水道管路の全国特別重点調査」の結果、管渠の緊急的な修繕工事が必要となったため、債務負担行為を設定します。

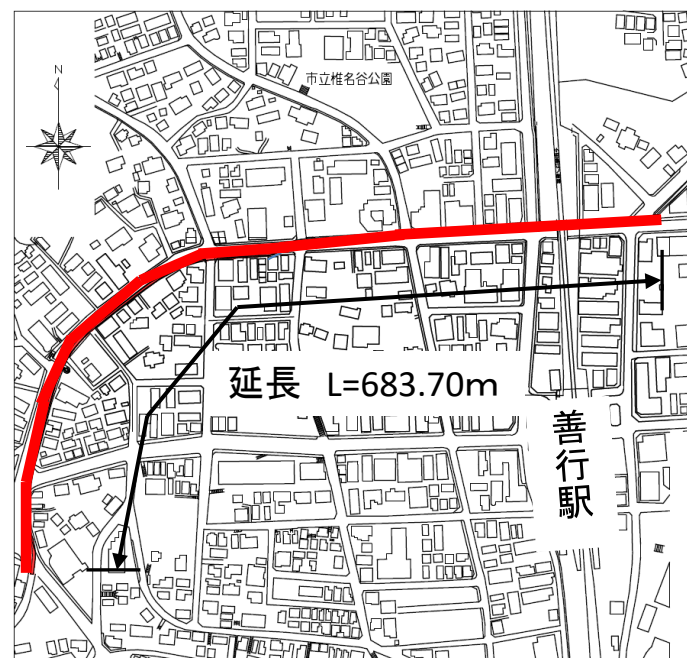
不 具 合 箇 所



工事内容

- ・全国特別重点調査に伴う緊急度Ⅰ判定箇所の修繕工事
延長683.70m
- ・工事期間 令和8年3月～令和8年7月

案 内 図



この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所

財務部	財政課	山本	内線2301
市長室	秘書課	加藤	内線2110
企画政策部	広報シティプロモーション課		
		橋本	内線2120